

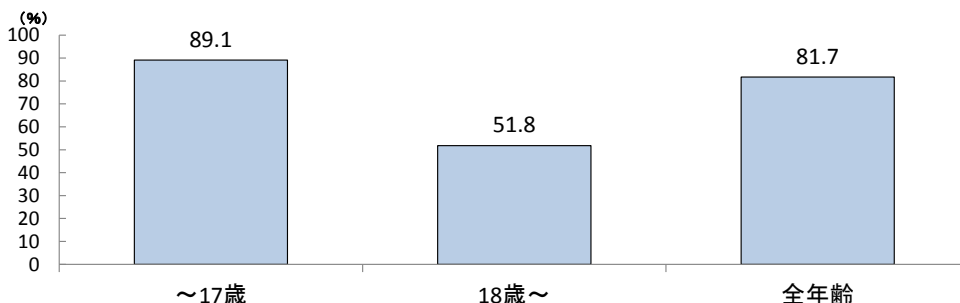
甲状腺検査先行検査と本格検査(検査2回目)の実施結果について

1. 一次検査時の年齢階級別受診割合
 (「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表3関係)

○高校相当世代以下と高校等卒業世代との比較

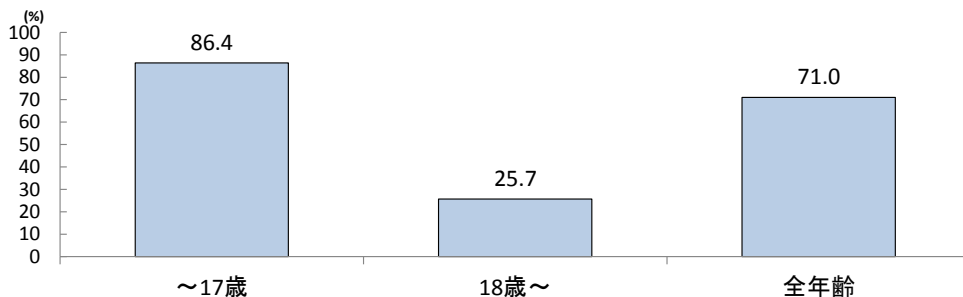
【先行検査】 平成23・24・25年度実施対象市町村

平成29年3月31日現在



【本格検査(検査2回目)】 平成26・27年度実施対象市町村

平成29年6月30日現在



※ 年齢階級は、各年度4月1日時点の年齢。

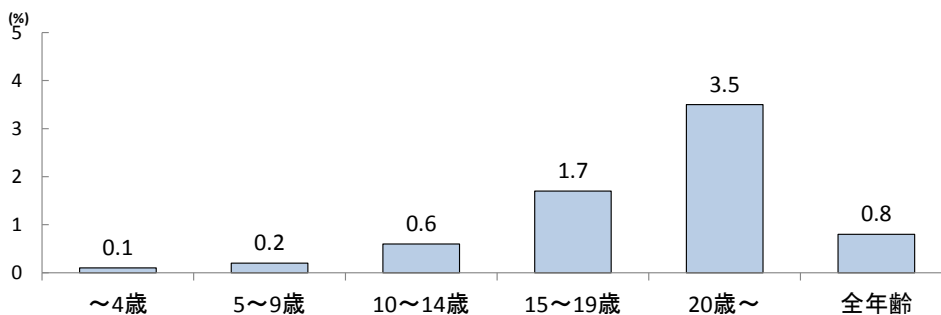
2. 二次検査対象者の割合

(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表1関係)

○一次検査結果判定者数に占める二次検査対象者数の割合(一次検査時の年齢階級別)

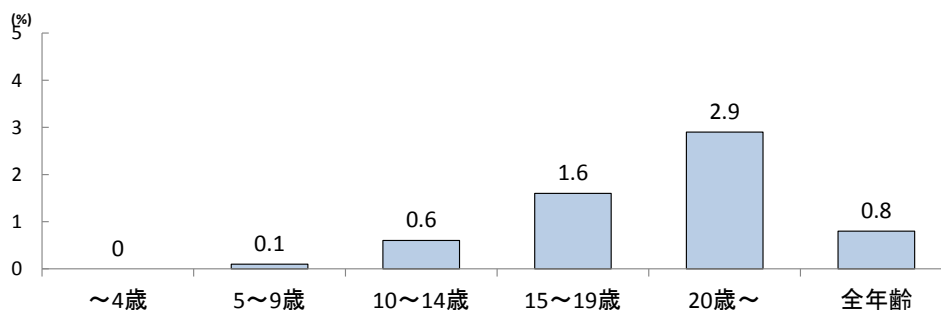
【先行検査】 平成23・24・25年度実施対象市町村

平成29年3月31日現在



【本格検査(検査2回目)】 平成26・27年度実施対象市町村

平成29年6月30日現在



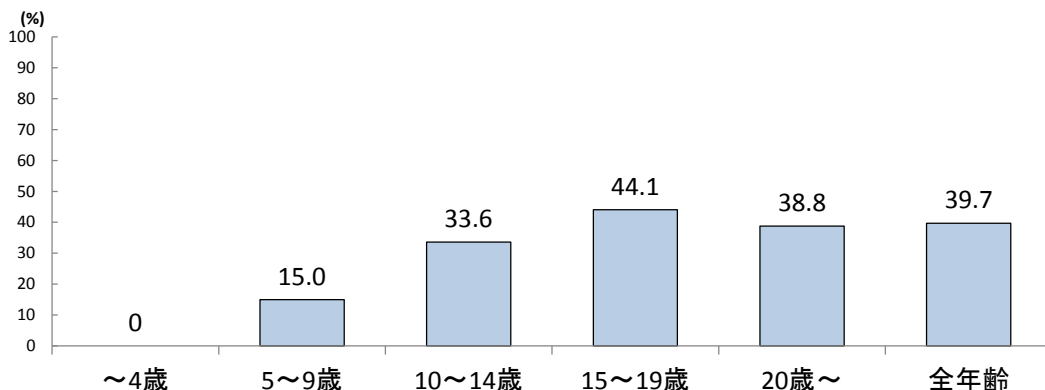
3. 細胞診受診者の割合「検討委員会資料表5関係」

(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」表3・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表5関係)

○二次検査の結果A1・A2相当以外の方のうち、細胞診受診者の割合(二次検査時の年齢階級別)

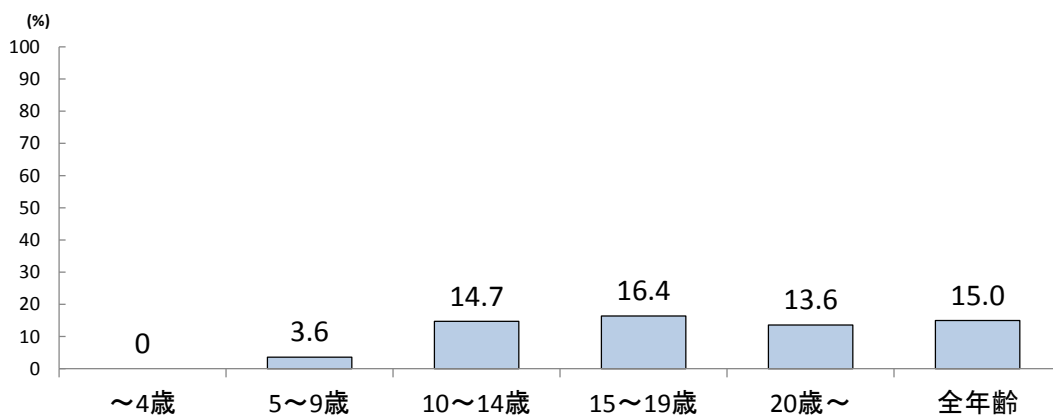
【先行検査】 平成23・24・25年度実施対象市町村

平成29年3月31日現在



【本格検査(検査2回目)】 平成26・27年度実施対象市町村

平成29年6月30日現在



(参考) 二次検査の結果A1・A2相当以外の方のうち、細胞診受診者の割合

実施対象市町村	先行検査				本格検査(検査2回目)		
	㉓	㉔	㉕	合計	㉖	㉗	合計
細胞診受診者の割合	64.3	44.3	29.8	39.7	19.3	9.3	15.0

4. 年齢階級別細胞診結果(検査時平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」表4・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表6関係)

先行検査(平成29年3月31日現在)(表4)	~14歳	15~19歳	20歳~	全年齢
	・悪性ないし悪性疑い ・男性:女性 ・平均年齢(検査時) ・平均年齢(震災当時) ・平均腫瘍径	17人 5人:12人 12.5±1.6歳(8-14歳) 10.4±1.8歳(6-13歳) 15.3±6.3mm(6.0-30.3mm)	72人 27人:45人 17.3±1.5歳(15-19歳) 14.9±1.7歳(11-18歳) 13.3±7.4mm(5.1-40.5mm)	27人 7人:20人 20.4±0.6歳(20-22歳) 17.5±0.6歳(16-18歳) 14.9±9.7mm(5.3-45.0mm)
本格検査<検査2回目>(平成29年6月30日現在)(表6)	~14歳	15~19歳	20歳~	全年齢
	15人 9人:6人 12.1±1.4歳(9-14歳) 8.1±1.5歳(5-10歳) 14.4±8.6mm(7.0-35.6mm)	38人 13人:25人 17.0±1.4歳(15-19歳) 12.6±1.6歳(10-15歳) 10.8±4.7mm(5.3-23.6mm)	18人 10人:8人 20.8±1.0歳(20-23歳) 16.6±1.1歳(15-18歳) 9.1±2.8mm(5.7-14.6mm)	71人 32人:39人 16.9±3.2歳(9-23歳) 12.6±3.2歳(5-18歳) 11.1±5.6mm(5.3-35.6mm)

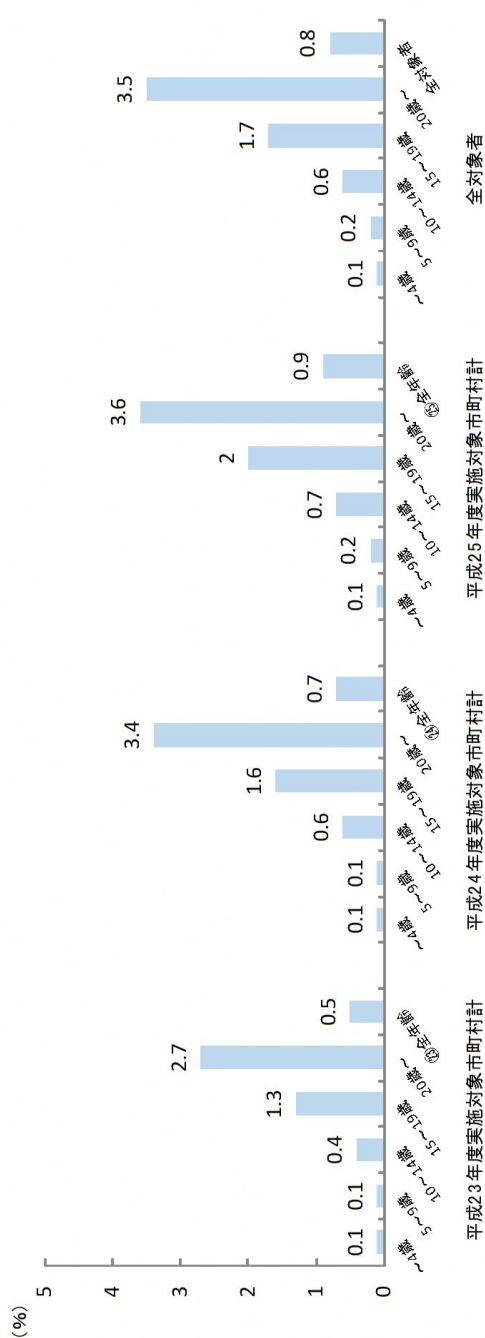
甲状腺検査先行検査と本格検査（検査2回目）の実施結果について

1. 二次検査対象者数の割合

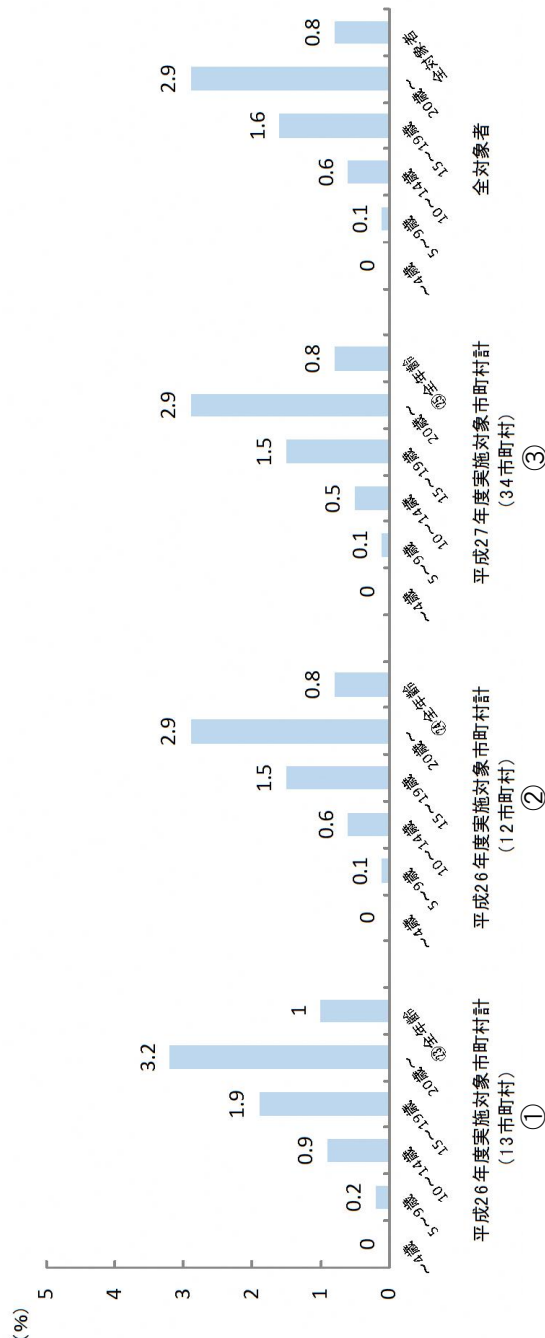
（「先行検査結果概要（平成28年度追補版）」・「本格検査（検査2回目）結果概要<確定版>」表1関係）

○一次検査結果判定者数に占める二次検査対象者数の割合（一次検査時の年齢階級別）

【先行検査】



【本格検査（検査2回目）】

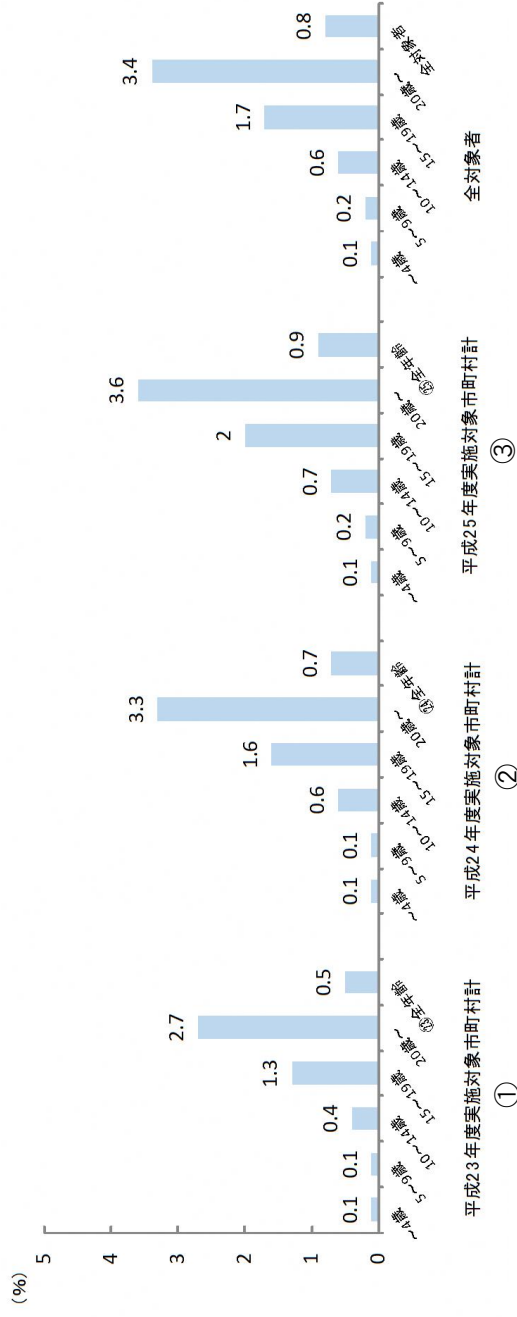


2. 結節の割合

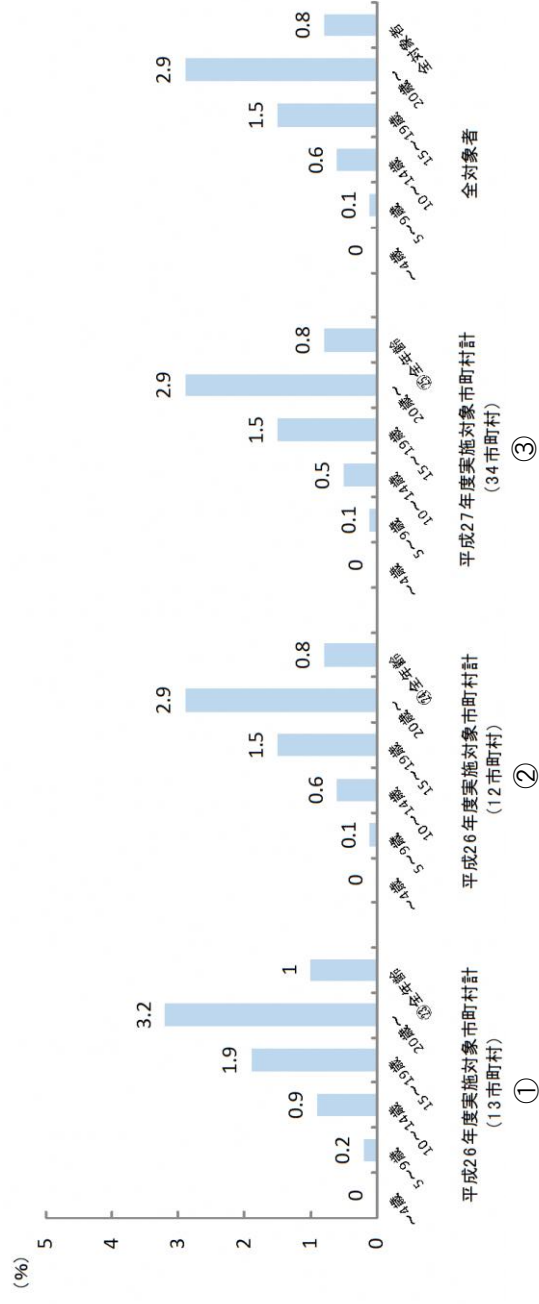
(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表2関係)

○一次検査結果判定者数に占める結節5.1mm以上の方の割合(一次検査時の年齢階級別)

【先行検査】

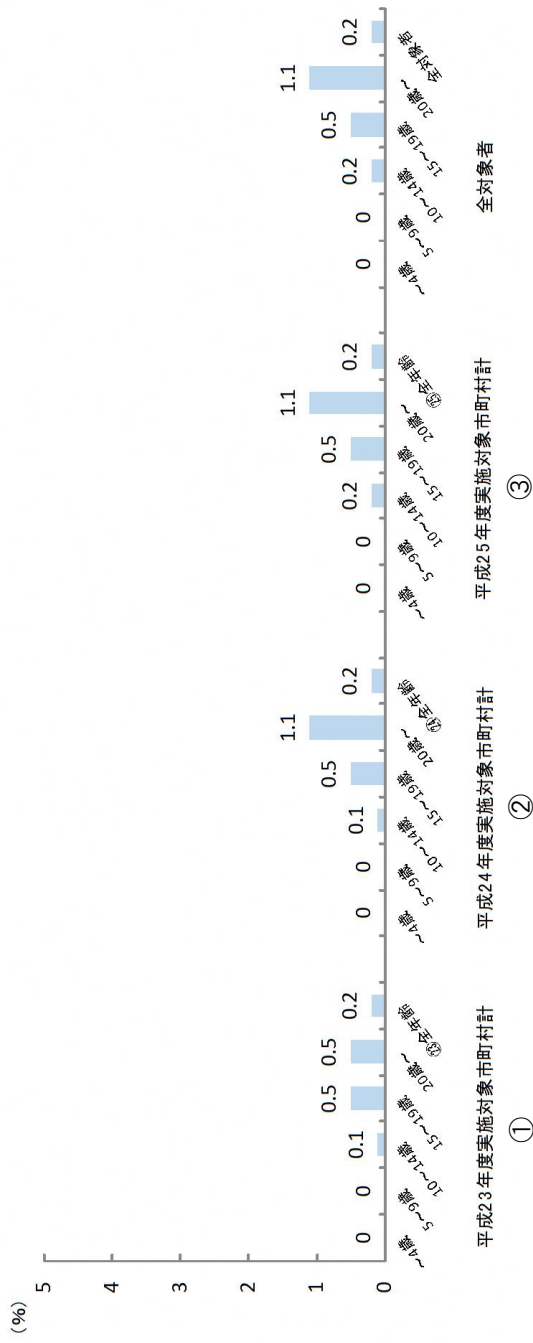


【本格検査(検査2回目)】

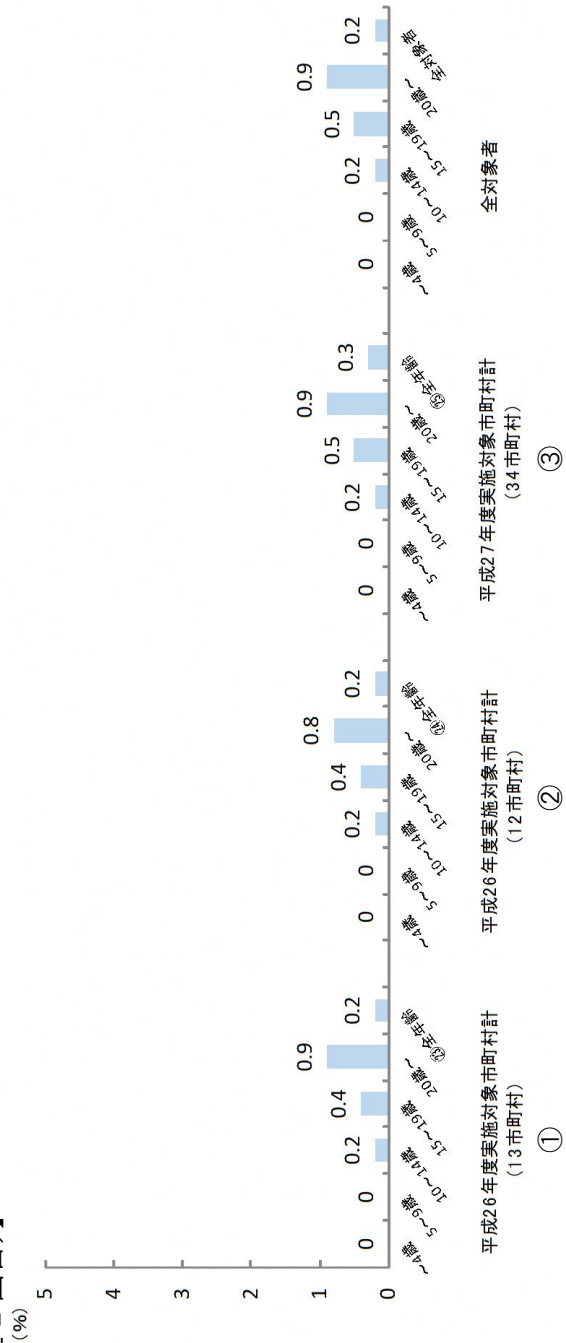


○一次検査結果判定者数に占める結節 10.1mm 以上の方の割合（一次検査時の年齢階級別）

【先行検査】



【本格検査(検査2回目)】

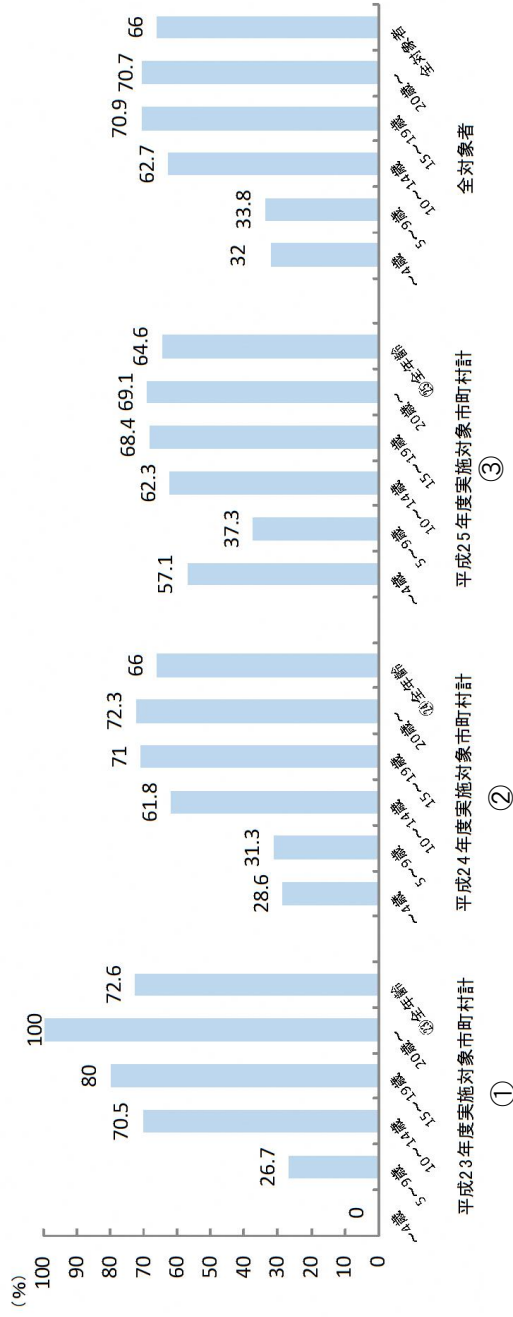


3. 二次検査関係の各種割合

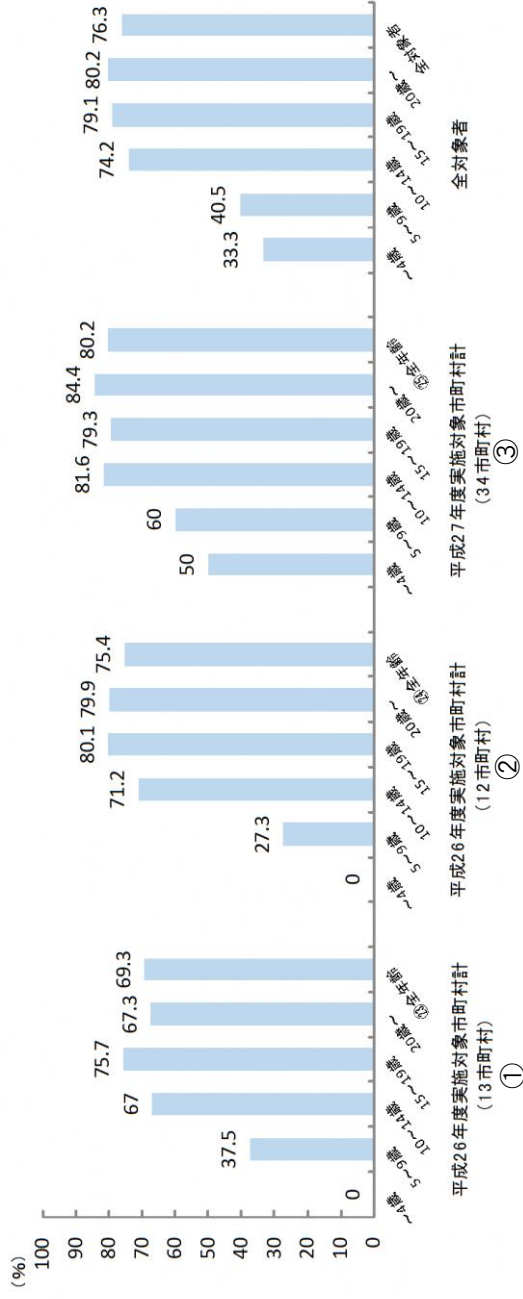
(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」表3・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表5関係)

○二次検査結果確定者数のうち、結果がA1・A2相当以外の方の割合(一次検査時の年齢階級別)

【先行検査】

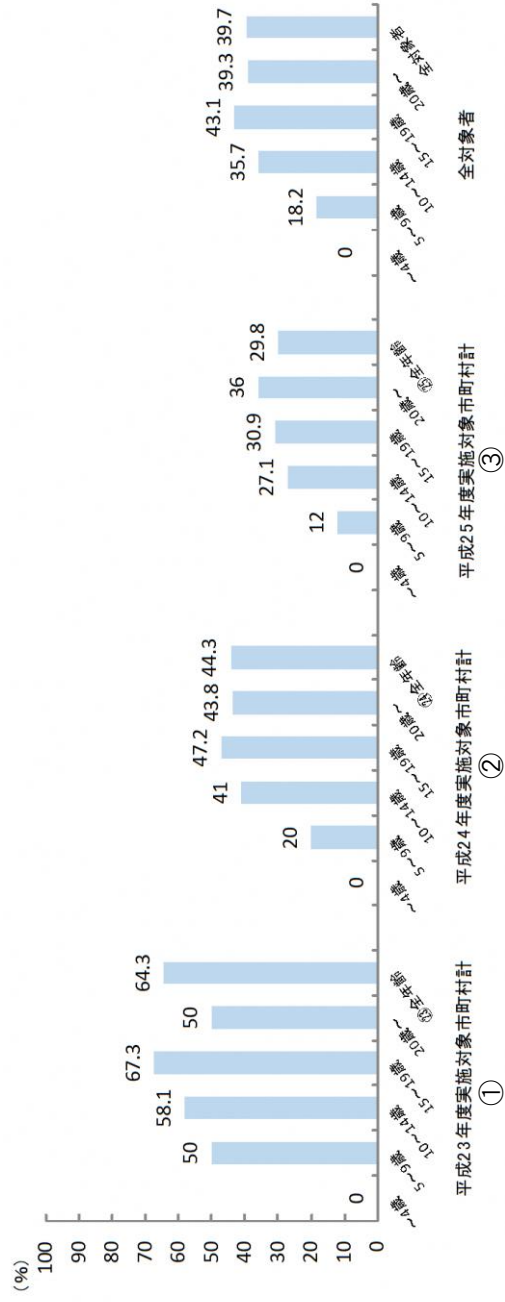


【本格検査(検査2回目)】

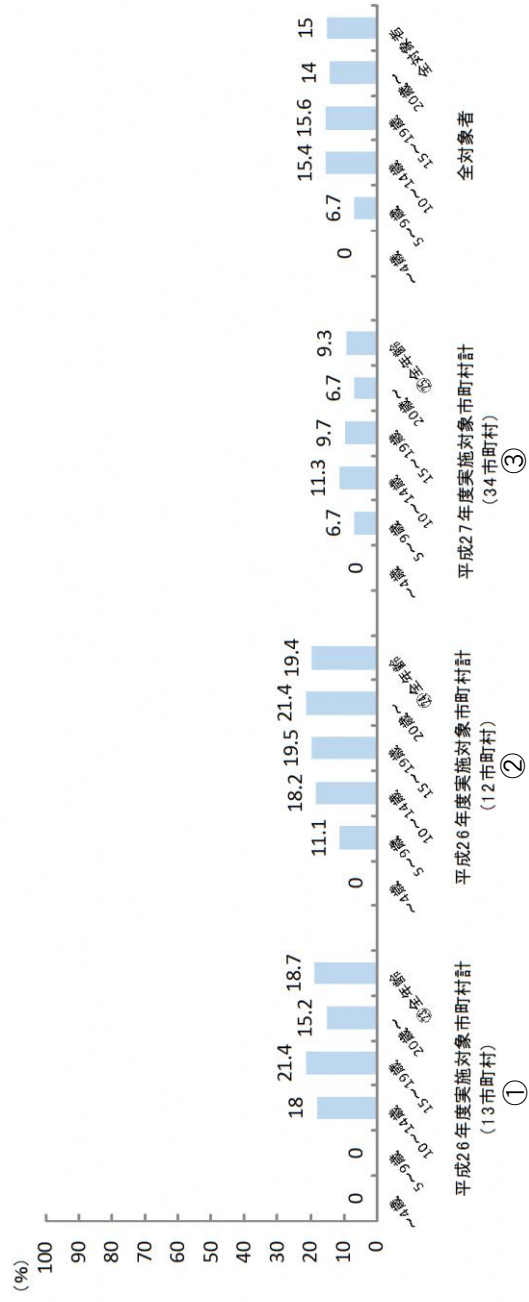


○二次検査結果が A1・A2 相当以外の方のうち、細胞診受診者の割合（一次検査時の年齢階級別）

【先行検査】

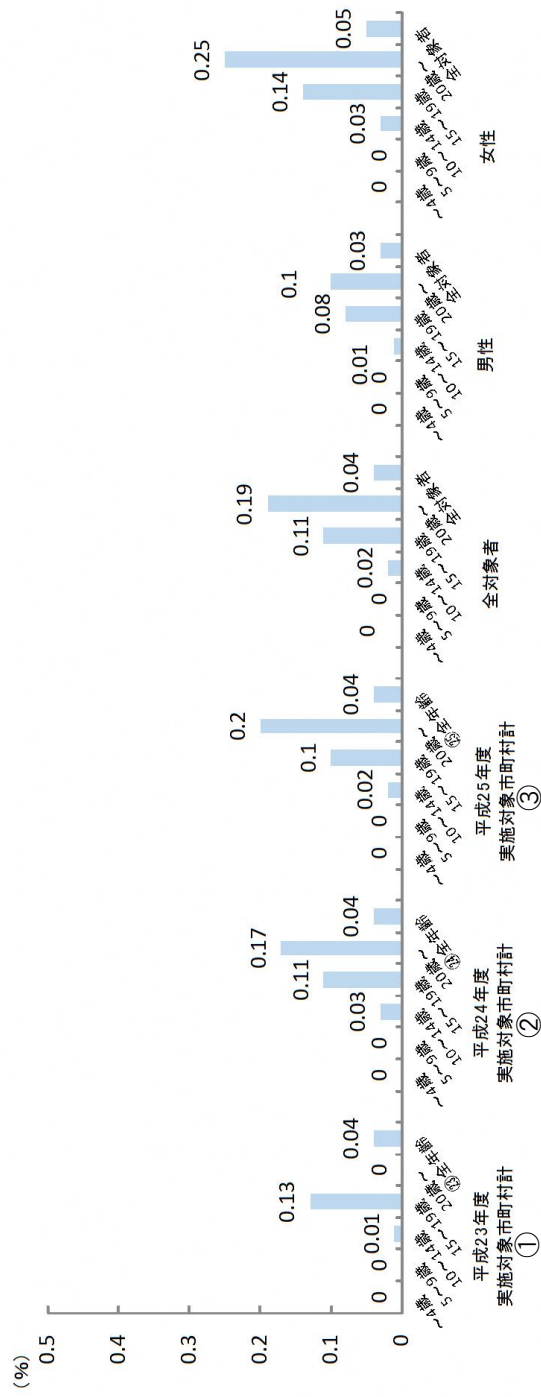


【本格検査(検査2回目)】

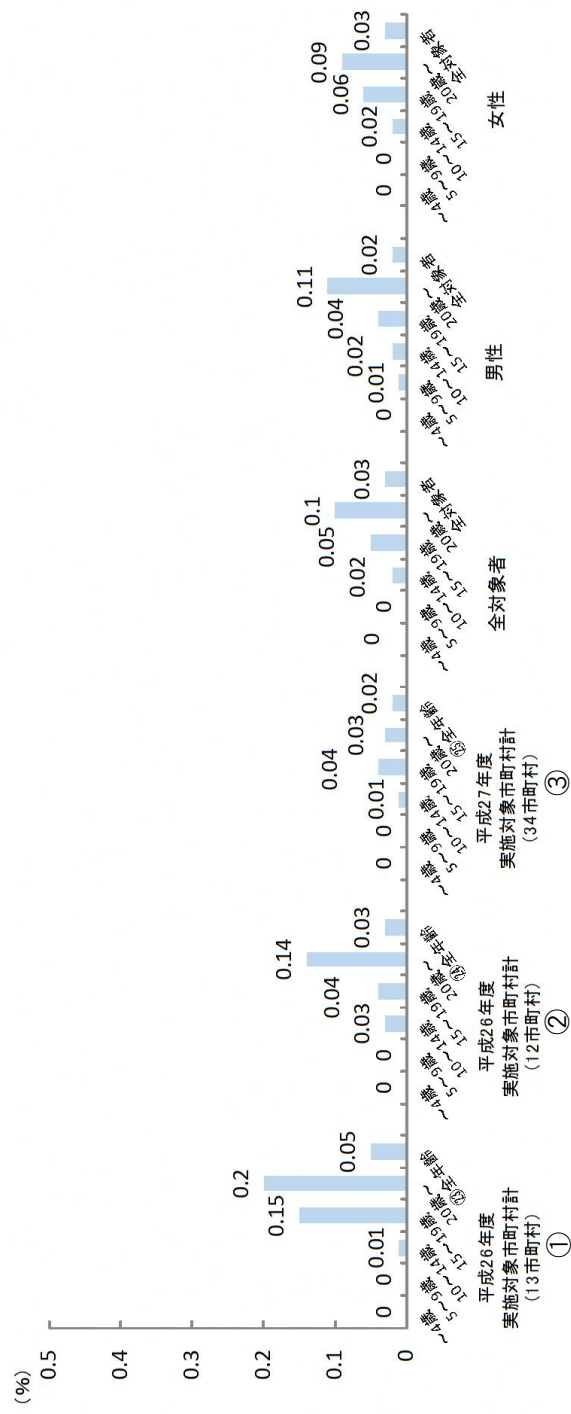


○一次検査結果判定者のうち、悪性ないし悪性疑い者の割合（一次検査時の年齢階級別）

【先行検査】



【本格検査(検査2回目)】



※先行検査の平成23年度実施対象市町村の対象者が、平成24年度又は25年度に受診している場合や、平成25年度実施対象市町村の対象者が平成23年度や24年度に前倒しで受診している場合がある。本格検査も同様。(〇〇年度実施対象市町村は、全59市町村を年度で区分したものであり、必ずしも実際の受診年度を指すものではない。)

- ①13市町村：川俣町、浪江町、飯館村、南相馬市、伊達市、田村市、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、葛尾村
- ②12市町村：福島市、二本松市、本宮市、大玉村、郡山市、桑折町、国見町、天栄村、白河市、西郷村、泉崎村、三春町
- ③34市町村：いわき市、須賀川市、相馬市、鏡石町、新地町、中島村、矢吹町、石川町、浅川町、平田村、棚倉町、埴町、鮫川村、小野町、玉川村、古殿町、檜枝岐村、南会津町、金山町、昭和村、三島町、下郷町、喜多方市、西会津町、只見町、猪苗代町、磐梯町、北塩原村、会津美里町、会津坂下町、柳津町、会津若松市、湯川村

※本データベースでは各群内の年齢構成および性別等の調整を行っておりません。

県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（検査2回目）】」結果概要<確定版>抜粋

表11. 本格検査(検査2回目)地域別にみたB・C判定者、および悪性ないし悪性疑い者の割合

平成29年6月30日集計

	避難区域等 13市町村 注13	中通り注14	浜通り注15	会津地方注16	合計
対象者数	49,454	207,165	72,871	51,766	381,256
一次検査受診者数 ア注10	34,558	152,697	51,053	32,208	270,516
震災時平均年齢(標準偏差) 全体	8.1 (4.9)	7.7 (4.9)	7.8 (4.8)	7.4 (4.4)	-
震災時平均年齢(標準偏差) 女性	8.2 (4.9)	7.9 (4.9)	8.0 (4.8)	7.6 (4.5)	-
震災時平均年齢(標準偏差) 男性	7.9 (4.8)	7.6 (4.8)	7.7 (4.7)	7.3 (4.4)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 全体	11.5 (5.0)	11.6 (4.9)	12.4 (4.8)	12.2 (4.5)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 女性	11.6 (5.1)	11.7 (5.0)	12.5 (4.9)	12.3 (4.6)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 男性	11.3 (4.9)	11.5 (4.9)	12.2 (4.8)	12.0 (4.4)	-
女性(割合)	% 50.1	49.3	49.9	49.7	49.6
B・C判定数 イ	344	1,201	423	259	2,227
B・C判定率(B・C判定数/一次検査受診者数) イ/ア	% 1.00	0.79	0.83	0.80	0.82
二次検査受診者数 ウ注11	293	967	340	188	1,788
二次検査受診率(二次検査受診者数/B・C判定数)ウ/イ	% 85.2	80.5	80.4	72.6	80.3
細胞診実施数 エ注12	38	127	31	10	206
細胞診実施率(細胞診実施数/二次検査受診者数)エ/ウ	% 13.0	13.1	9.1	5.3	11.5
細胞診実施率(細胞診実施数/一次検査受診者数)エ/ア	% 0.11	0.08	0.06	0.03	0.08
悪性ないし悪性疑い者数 オ	17	39	10	5	71
悪性ないし悪性疑い者数/細胞診実施数 オ/エ	% 44.7	30.7	32.3	50.0	34.5
悪性ないし悪性疑い者率:10万対人 オ/ア	49.2	25.5	19.6	15.5	26.2
	(%) (0.049)	(0.026)	(0.020)	(0.016)	(0.026)

注10 重複を除く。注11 結果未確定者を除く。注12 ウのうち、穿刺吸引細胞診を実施した人数（次回検査（A1、A2）と診断された方を含む）。注13 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村 注14 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町 注15 いわき市、相馬市、新地町 注16 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

<表11の地域別比較による結果と考察について>

- ・一次検査受診者の震災時平均年齢は、「避難区域等13市町村」、「浜通り」、「中通り」、「会津地方」の順に高かった。
- ・一次検査受診者の検査受診時平均年齢は、「浜通り」、「会津地方」、「中通り」、「避難区域等13市町村」、の順に高かった。
- ・一次検査受診者の性別の女性の割合は、「避難区域等13市町村」、「浜通り」、「会津地方」、「中通り」の順に高かった。

年齢、性別、先行検査から本格検査（検査2回目）までの間隔、年齢階級別一次検査受診率、二次検査受診率などを考慮せず、一次検査受診者270,516人を地域別に分析した結果の比較においては、

- ・B及びC判定率は、「避難区域等13市町村」、「浜通り」、「会津地方」、「中通り」の順に高かった。
- ・悪性ないし悪性疑い者率は、「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」、「会津地方」の順に高かった。

県民健康調査「甲状腺検査（先行検査）」結果概要【平成28年度追補版】抜粋

表9. 地域別にみたB・C判定者、および悪性ないし悪性疑い者の割合

平成29年3月31日集計

		避難区域等 13市町村 注14	中通り注15	浜通り注16	会津地方注17	合計
対象者数		47,769	199,416	70,538	49,926	367,649
一次検査受診者数 ア注10		41,810	169,153	55,790	33,720	300,473
震災時平均年齢(標準偏差) 全体		9.4 (5.3)	8.9 (5.1)	8.8 (5.0)	8.3 (4.6)	-
震災時平均年齢(標準偏差) 女性		9.5 (5.3)	9.0 (5.2)	8.9 (5.0)	8.5 (4.7)	-
震災時平均年齢(標準偏差) 男性		9.4 (5.2)	8.8 (5.1)	8.6 (4.9)	8.1 (4.5)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 全体		10.4 (5.3)	10.7 (5.1)	11.2 (5.0)	11.2 (4.6)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 女性		10.4 (5.3)	10.8 (5.2)	11.3 (5.1)	11.4 (4.7)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 男性		10.3 (5.2)	10.6 (5.1)	11.0 (5.0)	11.0 (4.6)	-
女性(割合)	%	49.6	49.3	49.9	49.7	49.5
B・C判定数 イ		221	1,229	509	334	2,293
B・C判定率(B・C判定数/一次検査受診者数)イ/ア	%	0.53	0.73	0.91	0.99	0.76
二次検査受診者数 ウ注11		197	1,122	472	299	2,090
二次検査受診率(二次検査受診者数/B・C判定数)ウ/イ	%	89.1	91.3	92.7	89.5	91.1
細胞診実施数 エ注12		94	304	106	50	554
細胞診実施率(細胞診実施数/二次検査受診者数)エ/ウ	%	47.7	27.1	22.5	16.7	26.5
細胞診実施率(細胞診実施数/一次検査受診者数)エ/ア	%	0.22	0.18	0.19	0.15	0.18
悪性ないし悪性疑い者数 オ注13		14	65	24	12	115
悪性ないし悪性疑い者数/細胞診実施数 オ/エ	%	14.9	21.4	22.6	24.0	20.8
悪性ないし悪性疑い者率:10万対人 オ/ア		33.5	38.4	43.0	35.6	38.3
	(%)	(0.033)	(0.038)	(0.043)	(0.036)	(0.038)

注10 重複を除く。

注11 結果未確定者を除く。

注12 ウのうち、穿刺吸引細胞診を実施した人数（次回検査（A1、A2）と診断された方を含む）。

注13 細胞診結果において悪性疑いで手術後良性であった1人は含めない。

注14 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注15 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注16 いわき市、相馬市、新地町

注17 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

<地域別比較による結果と考察について>

- 一次検査受診者 300,473 人を地域別に分析した結果、B・C判定率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」、「会津地方」の順で増加傾向が見られた。
- 一方、「悪性ないし悪性疑い」者率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」及び「会津地方」ではほぼ同様であった。